

令和7年度 特別養護老人ホームなりすな事業計画

1 なりすな運営基本方針

『福祉の心は人間の尊厳を学び、何人にも畏敬の念を持って接することから始まる』

- 一、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスの提供に努めます。
- 一、明るく家庭的な雰囲気のもとで、地域や家庭との結びつきを重視した運営に努めます。
- 一、質の高い介護、リハビリを提供することにより自立と家庭復帰に努めます。
- 一、常に向上心をもって、介護技術の研鑽に努めます。
- 一、職員同士お互いを思いやり、助け合う職場風土を築くように努めます。

2 運営事業

<特別養護老人ホームなりすな>

- ▶ 特別養護老人ホームなりすな1号館(多床室) 定員 50名
- ▶ 特別養護老人ホームなりすな2号館(ユニット型) 定員 36名
- ▶ (介護予防)短期入所生活介護事業所 利用定員 10名

<令和7年度稼働率目標>

1号館:96.0% 2号館:84.0% ショートステイ:89.0% 全体:90.8%

3 今年度の主な事業方針

令和6年度は介護報酬改定が行われた。なりすなでは9年振りに施設指導監査がありいくつか指摘を受けた。指摘事項については施設運営していく上で必要なことであるため、今回の監査の指摘事項を真摯に受け止め対応する。

施設経営では、稼働率達成に向け、空床日数を少なくし遅延のないスムーズな入居を目指す。また、各課加算に対する共通認識を持ち加算取得に向かう。そして、職員一人ひとりがコスト削減意識を持ち、経営に関わり施設全体で稼働率向上と収益を上げていく。

施設運営では、役職・委員会等責任感を持ち業務にあたる。個で動くのではなく直属の上司に相談し多職種協働でチームケア、ユニットケアを展開する。計画・実行・評価・改善を1つのサイクルとして業務改善に取り組み、ムリ・ムダ・ムラを削減し業務効率化を図る。

人材育成では、ベテラン職員が中心となり根拠のある指導を行い、上司は面談を通じ、部下が何に困っているのか、どんなことに頑張っているかを上司として把握し、部下の成長に繋がるよう支援する。そして、職員一人ひとりが「自分は何をしないといけないのか」自分の役割を認識し組織としての動きを構築する。

4 主な取り組み内容

I 部下の成長に繋がる人材育成

- ① 職員個々の役割認識
- ② 年2回上司による面談の開催
- ③ 外部研修への参加

<外部研修予定>

★認知症研修		
①認知症介護実践者研修		
②認知症介護実践リーダー研修		1名
★ユニットケア研修		
①ユニットリーダー研修	役職員	1名
★協力医療機関合同感染研修	三朝温泉病院(第二種協定医療機関)との 合同開催	5名
★喀痰吸引研修	介護福祉士資格取得者	2名
★キャリアパス研修		
①新人職員		
②中堅的職員	職務経験3年以上の者	1名
③チームリーダー	主任・リーダー級、副主任・サブリーダー級	1名
④管理職		1名
★各関係機関開催研修		
①鳥取県経営者協議会	施設長、副施設長	
②鳥取県老人福祉施設協議会	施設長他、役職員	
③老人福祉施設職員研修会	役職員	
④介護労働安定センター等	役職員	

<内部研修予定>

階層別研修	キャリアコンサルタントによる内部研修
感染症対策内部研修	外部講師
ハラスメント研修	衛生管理者
各種委員会が企画する研修	衛生管理に関すること 身体拘束、高齢者虐待防止に関すること 事故、安全対策に関すること 感染ケアに関すること 腰痛予防、ポジショニングに関すること 事業継続計画(BCP)に関すること

II 安心・安全なサービスの提供

- ① 多職種協働で入居者のケア、ADL向上、生産性向上
- ② 入居者のケアに関するプロの育成(根拠のある説明を行いケアの質向上・統一化を図る)
- ③ 責任感を持って各種委員会の開催

<各種委員会>

施設運営に関する委員会	委員会	会議開催頻度	内部研修開催頻度	主幹	担当
	感染対策委員会	1回/3ヶ月	2回以上/年	看護	看護
	看取り委員会	適宜	1回以上/年		看護
	褥瘡委員会 (ポジショニング含)	1回/3ヶ月			看護
	身体拘束廃止委員会	1回/3ヶ月	1回/3ヶ月	支援	支援
	高齢者虐待防止委員会	1回/3ヶ月	2回以上/年		支援
	苦情解決委員会	適宜			支援
	安全管理委員会	1回/3ヶ月	2回以上/年		研修終了者
	認知症ケア委員会	1回/3ヶ月	2回以上/年	介護	介護
	口腔ケア委員会				介護
	生産性向上委員会	1回/3ヶ月			介護
	腰痛予防対策委員会	1回/2ヶ月			介護
	食事委員会			栄養	栄養
	防災委員会	適宜	2回以上/年	総務	副施設長
	衛生委員会	1回/月			衛生管理者

サービスの質向上に関する委員会	行事委員会	適宜			介護
	美化委員会				介護
	メンター育成委員会				副施設長
	祭り委員会	適宜			介護
	トータルケア委員会				介護
	広報委員会				

Ⅲ 地域に信頼される施設づくり

- ① 施設の役割と存在意義を地域に根ざす
- ② 人材確保(地域住民へのPR活動、地域イベントへの参加、SNSの発信)
- ③ 職員の定着(キャリアアップ、働きやすい職場環境の整備)

<地域貢献活動>

オレンジカフェ	毎月第4木曜日
すくすく保育園との交流	年3回(5月、7月、10月)
地域サロンへの職員派遣	随時
認知症に関する教育講師派遣	随時
介護の日イベント実施	感染状況を見ながら実施予定
地域ボランティア活動	鳴り砂クリーン作戦(青谷海岸)
地域イベントへの参加	あおいち等

令和7年度 居宅介護支援事業所なりすな事業計画書

1 運営事業

居宅介護支援事業所(平成27年1月1日開設)

平成28年4月1日 デイサービスなりすなへ移転

令和6年9月1日 特別養護老人ホームなりすなへ移転

2 令和7年度 目標と主な取り組み内容

- 令和7年度利用実績目標 30名/月

- 目標

利用者の多様な生活に対応できるよう介護保険法のみでなく、障害者総合支援法等の状況を理解し、サービスに繋げていけるよう支援を行う。

- 主な取り組み内容

- ① 東部、中部の病院へ営業活動を行い、利用者の獲得を図る。
- ② プラン、アセスメントや居宅支援の状況チェックを定期的に行う。
- ③ 併設の特別養護老人ホームや他事業所との連携強化を図る。
- ④ 行政機関主催の集団指導やICT研修会に積極的に参加し、新しい情報を得る。
- ⑤ 担当地域の介護支援専門員連絡会、地域ケア会議等へ参加し支援の検討を行う。
- ⑥ オレンジカフェや地域活動に参加し、居宅介護支援事業所のPRや地域支援を行う。

令和7年度予算書

令和7年3月24日

拠点区分:特別養護老人ホームなりすな

①事業活動による収支

●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用	
介護保険 事業収入	施設介護料 収入	介護報酬収入	280,100,000	279,500,000	600,000	入居90.98% (入居+SS 90.77%)	
		利用者負担金収入(公費)	300,000	300,000	0	1G 96%、2G 84%	
		利用者負担金収入(一般)	31,100,000	30,500,000	600,000		
	居宅介護料 収入	介護報酬収入	28,800,000	28,500,000	300,000	SS 89%	
		介護予防報酬収入	50,000	50,000	0		
		介護負担金収入(公費)	100,000	100,000	0		
		介護負担金収入(一般)	3,200,000	3,000,000	200,000		
		介護予防負担金収入(公費)	10,000	10,000	0		
		介護予防負担金収入(一般)	10,000	10,000	0		
	居宅介護支援 介護料収入	居宅介護支援介護料収入	3,600,000	0	3,600,000	R6.9~拠点移行	
		介護予防支援介護料収入	200,000	0	200,000		
	利用者等 利用料 収入	施設サービス利用料収入	10,000	10,000	0		
		居宅介護サービス利用料収入	50,000	50,000	0		
		食費収入(公費)	8,800,000	11,000,000	△ 2,200,000		
		食費収入(一般)	31,100,000	30,000,000	1,100,000		
		居住費収入(公費)	10,600,000	11,300,000	△ 700,000		
		居住費収入(一般)	29,000,000	28,500,000	500,000		
		その他の利用料収入	700,000	700,000	0	電気使用料等	
	その他 事業収入	補助金事業収入	10,000	10,000	0	法人軽減制度助成金	
		受託事業収入	120,000	60,000	60,000	認定調査委託料	
	小計			427,860,000	423,600,000	4,260,000	
	その他事業収入	補助金事業収入	キャリアアップ助成金	300,000	0	300,000	障害者雇用
	小計			300,000	0	300,000	
経常経費寄附金収入			200,000	200,000	0		
受取利息配当金収入			10,000	10,000	0	預金利息	
その他 収入	受入研修費収入		10,000	10,000	0	実習生受入	
	利用者等外給食費		50,000	50,000	0		
	雑収入		300,000	300,000	0		
事業活動収入計(1)			428,730,000	424,170,000	4,560,000		

●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
	職員給料	職員俸給	151,800,000	160,400,000	△ 8,600,000	定期昇給(R7.4) 正職員56名(うち募集3名)

人件費支出	支出	職員諸手当	37,230,000	38,720,000	△ 1,490,000	職務、処遇改善手当等
	職員賞与支出		43,000,000	42,900,000	100,000	3.7か月/年(6月、12月)
	非常勤職員給与支出		47,150,000	39,736,000	7,414,000	定年再雇用2名 勤務形態変更1名
	退職給付支出	退職共済掛金	827,000	728,000	99,000	福祉医療機構加入者
		退職手当金	4,070,000	3,700,000	370,000	定年対象者1名＋予備
	法定福利費支出		44,100,000	44,220,000	△ 120,000	社会保険料事業所負担分
小計			328,177,000	330,404,000	△ 2,227,000	※
事業費支出	給食費支出		25,000,000	27,200,000	△ 2,200,000	食材費、災害時非常食
	介護用品費支出		6,650,000	6,080,000	570,000	前年度実績、購入希望等
	保健衛生費支出		4,450,000	4,200,000	250,000	衛生用品(消毒等を含む)
	被服費支出		20,000	20,000	0	浴衣代(希望者)
	教養娯楽費支出		950,000	1,100,000	△ 150,000	レク用品、カラオケ機材等
	日用品費支出		200,000	310,000	△ 110,000	シャンプー、ホワイプ等
	水道光熱費支出		21,000,000	22,000,000	△ 1,000,000	電気、上下水道、ガス
	燃料費支出		1,600,000	1,600,000	0	灯油代
	消耗器具備品費支出		4,400,000	3,050,000	1,350,000	10万円未満消耗品
	保険料支出		151,000	151,000	0	しせつの損害保険
	賃借料支出		3,560,000	3,250,000	310,000	寝具レンタル代(単価改定) カーテンリース代
	葬祭費支出		10,000	10,000	0	
	車両費支出	車両燃料費	600,000	515,000	85,000	ガソリン代
		その他車両費	110,000	500,000	△ 390,000	車検1台、タイヤ交換等
	雑支出		50,000	50,000	0	
小計			68,751,000	70,036,000	△ 1,285,000	※
事務費支出	福利厚生費支出		2,625,000	2,625,000	0	健康診断、予防接種等
	職員被服費支出		350,000	210,000	140,000	制服(ポロシャツ等)
	旅費交通費支出		50,000	100,000	△ 50,000	研修以外の交通費
	研修研究費支出		400,000	500,000	△ 100,000	キャリアパス、認知症実践者等
	事務消耗品費支出		1,450,000	920,000	530,000	タブレット(ライセンス含む)
	印刷製本費支出		210,000	210,000	0	プリンターカートリッジ
	修繕費支出		6,000,000	5,600,000	400,000	エレベーター、トップライト等
	通信運搬費支出		910,000	910,000	0	電気、上下水道、ガス
	会議費支出		10,000	10,000	0	
	広報費支出		450,000	570,000	△ 120,000	広報誌、パンフレット
	業務委託費支出		7,100,000	7,753,000	△ 653,000	ゴミ収集、Dr往診
	手数料支出		170,000	70,000	100,000	振込手数料
	保険料支出		960,000	960,000	0	火災、自動車保険
	賃借料支出		2,070,000	2,175,000	△ 105,000	PC、ソフトウェア
	租税公課支出		240,000	905,000	△ 665,000	R6実績(障害者雇用納付金)
保守料支出		2,550,000	2,300,000	250,000	非常用自家発電保守	

※

*

※

*

*

	渉外費支出	450,000	450,000	0	香典等
	諸会費支出	380,000	397,000	△ 17,000	老施協(全国、県)等
	雑支出	50,000	50,000	0	
小計		26,425,000	26,715,000	△ 290,000	
利用者負担軽減額		1,000,000	1,000,000	0	法人軽減制度施設負担分
支払利息支出		200,000	245,000	△ 45,000	
その他支出	利用者等外給食費支出	50,000	50,000	0	
	雑支出	130,000	130,000	0	地域貢献(オレンジカフェ等)
事業活動支出計(2)		424,733,000	428,580,000	△ 3,847,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,997,000	△ 4,410,000	8,407,000	

②施設整備等による収支

●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
施設整備等収入計(4)			0	0	0	

●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
設備資金借入金元金償還支出			5,880,000	5,880,000	0	
固定資産取得支出	建物付属設備取		8,300,000	4,950,000	3,350,000	館内照明LED工事 *
	車両運搬具取得支出		0	5,000,000	△ 5,000,000	
	器具及び備品取得支出		4,200,000	13,600,000	△ 9,400,000	ベッド、エアマット、車椅子等 *
	ソフトウェア取得支出		360,000	0	360,000	タイムレコーダシステム
施設整備等支出計(5)			18,740,000	29,430,000	△ 10,690,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			△ 18,740,000	△ 29,430,000	10,690,000	

③その他の活動による収支

●収入の部

(単位:円)

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
積立資産取崩収入	退職給付引当資産取崩収入		2,053,000	3,700,000	△ 1,647,000	R7定年対象者
その他の活動収入計(7)			2,053,000	3,700,000	△ 1,647,000	

●支出の部

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
長期貸付金支出			0	130,000	△ 130,000	対象者なし(資格取得支援)
積立資産支出	退職給付引当資産支出		8,031,000	7,481,000	550,000	R7積立分
拠点区分間繰入金支出			0	5,000,000	△ 5,000,000	
その他の活動支出計(8)			8,031,000	12,611,000	△ 4,580,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			△ 5,978,000	△ 8,911,000	2,933,000	

【全体収支】

大区分	中区分	小区分	当初予算	前年度予算	差異	適用
予備費支出(10)			500,000	500,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△ 21,221,000	△ 43,251,000	22,030,000	
前期末支払資金残高(12)			21,300,000	44,000,000	△ 22,700,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)			79,000	749,000	△ 670,000	

※0円の勘定科目は省略

※R7年度予算様式から賞与引当金計上なし。